

注意事項

作業取扱い上の注意

- 移送中における傷、へこみ、雨漏れ等に注意し、保管は直射日光や多段積みを避けてください。タテ積み保管時には倒れない工夫をしてください。
- アンダーレイシートは裏面にガラス基材を使用しています。カッターの切り口や破れ口にガラス繊維が露出する場合がありますので、直接皮膚に触れないようご注意ください。万一、眼に刺激を感じた場合や身体に異常が感じられましたら決してこすらず流水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
- 接着剤での作業の際、接着剤の缶に表示してある労働安全衛生法による注意点をよく読んでください。
- 施工終了後、残材・切り屑を始末し、床面を清掃してから引き渡してください。

施工上の注意

下地のチェックは充分に

- 仕上がりの良し悪しは下地の状態で決まります。下地は良く乾燥させ、凸凹・不陸・隙間を補修し、ゴミ・塗料等の汚れは完全に除去してください。伸縮の恐れがある下地への施工は十分にご注意ください。
- 湿気のある下地や表面強度のない下地は接着力の低下の元となる為ご注意ください。

下地に合った接着剤

- 下地の種類・乾燥状態・床材の使用条件などを考慮し、適切な接着剤を選定してください。

必要な長さにカット

- 柄合せを必要とする施工には、要尺検出の際、柄マッチ分(商品頁に記載)と余尺(約5~10cm)をプラスした材料を準備してください。

仮敷き

- 冬場は充分に室温を上げ(20°C前後)、巻癖が取れるまで養生してください。トーチランプ等で部分的に暖めるのは避けてください。変色や反りの原因となります。

壁際等の材料カット

- 壁際・柱回り等は、きつく押し込まない様にカットしてください。当て切りやトリマーなどを使わずに幅定規等を用いて切り込んでください。

■接着剤の用途及び作業性

種類・品名	材料	下地	工法	材料標準塗布量	貼付可能時間	オープンタイム	施工時の条件
アクリル樹脂系エマルジョン形	シンコールフロア全般	良く乾燥したモルタル床・木質床	一般工法	300g/m ²	30分	10~15分	5°C以下では施工できない。
エポキシ樹脂系溶剤形(二液型)	シンコールフロア全般	モルタル床・木質床・鉄板下地	耐水工法	350g/m ²	60分	10~20分	5°C以下では硬化が遅れる。
ウレタン樹脂系溶剤形	シンコールフロア全般	モルタル床・木質床・鉄板下地・プラスチック下地	耐水工法	360g/m ²	40~60分	15~25分	5°C以下では硬化が遅れる。
酢酸ビニル樹脂系溶剤形	巾木	良く乾燥したモルタル・木質	立上がり部	350g/m ²	30分	10~20分	-

※オープンタイムは気候(温度・湿度)、下地、使用床材によって変化します。
※アンダーレイシートについては37頁をご参照ください。

■副資材適応床材一覧

床材 品名	種類	継ぎ目処理剤	溶接仕上	継ぎ目・端末処理
	品名	シームシーラー	溶接棒	SGスーパーシール
エブリア			○	
エブリア ウッド			○	
SFW			○	
SFP			○	
SFM			○	
デコレア フリー			○	
デコレア			○	
セラピア フィット			○	
セラピア			○	
セラピア 4.5			○	
リフレシア			○	
耐薬フロア			○	
帯電防止フロア			○	
BKシート			○	○

ご使用上の注意

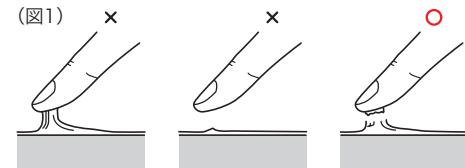
- 水、油類を床面にこぼした時は、滑りやすくなる為すぐに拭き取ってください。
- 漂白剤、毛染液などの化学薬品を床にこぼしたときは、すぐに拭き取ってください。床材の変色、変質をきたす可能性があります。
- 重量物や尖った脚の物には、ゴム製品以外の保護具を付けてください。引きずると傷を付けるおそれがある為移動の際にはご注意ください。
- 軟質塩ビ製品の為、タバコの火等で焦げ跡等が付きます。ご注意ください。

床暖房について

床暖房の施工について

細心の注意と技術が求められる床暖房の施工ステップと注意

床暖房上への施工では、通常の施工に比べて著しく工数と技術を要します。ここでは、現場においてトラブルを最小限に抑える施工方法を紹介いたします。但し、施工下地の状況や施工時の周辺環境等により、様々な解決しきれない問題点があることを理解する必要がありますので、施工店は勿論、元請業者等とも事前に打合せを行い、あらかじめ了承を得てから作業を進めます。



	埋設方式の場合	パネル方式の場合
適用床材	エブリア・エブリア ウッド・SFW・SFP・SFM・デコレア フリー・デコレア セラピア フィット・セラピア・セラピア 4.5・リフレシア・耐薬フロア・帯電防止フロア・BKシート	
下地の確認と調整	<p>コンクリート打設は、1発仕上げにし、打ち継ぎは避けます。打ち継ぎはクラックの原因になります。打設後、3~4日の内に約5m間隔で深さ5~10mm、巾4~5mmの誘発目地切りを行うことをお勧めします。床暖房の温度を使用温度+5°Cで運転し、昼ON、夜OFFを繰り返し、下地の含水率を8%程度まで乾燥させることができます。目地切りした箇所の隙間にエポキシ樹脂、または、樹脂モルタルを注入し、補修します。室内温度が20°C以上の場合には、一般的に通電はしないで施工します。20°C以下の場合には通電を施工2日前から行い、床仕上げ材は24時間通電した状態で仮敷きします。施工は使用温度(一般的には30°C前後)+5°Cで通電したまま施工します。通電した施工の場合、接着剤が硬化するまでの24~48時間は通電したまま養生します。溶接は通電を切ってから最低24時間以上たって、温度が下がり、充分接着した事を確認してから常温で行ってください。</p> <p>部分床暖房の場合、床暖房部と非床暖房部の床暖房使用時の温度差が15°C以上になる場合には、15°C以下にしてください。</p> <p>コンクリート下地が粉ふきやザラメ下地の場合には、プライマー等を使って下地処理をします。下地のひび割れ部分の補修にはテーピング工法ということがあります。ひび割れ部分にテープを貼ることによって、その影響を緩和し、ミミズ腫れを防ぐことが出来ます。すべてのひび割れに対して、使用温度に通電した状態でポリエステル粘着テープかアルミ蒸着ポリエステルテープを貼ります。テーピングの出来不出来がそのまま床仕上げ材の表面に現れますので丁寧に行ってください。テープはw=30mm~50mm, t=0.1mm以下のなるべく薄いものを使用してください。</p>	<p>メーカーによっては直接パネルに施工できるものもありますが、最低5.5mm~12.5mmのコンパネを捨て張りすることをお勧めします。その場合、パネルの釘打ち可能な場所に、必ずスクリュー釘で張り込みます。</p> <p>直接施工の場合は、下地に吸水性がない為オープンタイムを充分に取り、張り付け後の圧着を念入りにすることを注意してください。</p> <p>捨て張りの場合、1mm以下の段差はサンダー掛けをして平滑にします。ジョイント部に隙間がある場合には、エポキシ系のバテで補修してください。バテが乾くまで通電し、完全に乾燥してから施工してください。</p> <p>コンパネ張りをしない場合には、パネルの目地部をポリエステル粘着テープかアルミ蒸着ポリエステルテープでテーピングしてください。</p>
施工方法について	<p>施工方法には、大別して2つの工法があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●全面強接着工法：施工箇所全面にエポキシ樹脂系溶剤形(二液型)、またはウレタン樹脂系溶剤形を使用して施工。長所は、耐久性に優れていて、重歩行や移動荷重が加わる場所に適していますが、反面、下地の影響を受けやすく、クラックによる膨れ(ミミズ腫れ)が出やすいので、クラックの多い下地や乾燥が不十分な場合には施工後膨れが出やすいことが短所です。 ●額縁張り工法：施工する周囲だけをエポキシ樹脂系溶剤形(二液型)、またはウレタン樹脂系溶剤形のような強接着剤を巾30cm程度に塗り、中をアクリル樹脂系エマルジョン形による弱接着剤で施工。 <p>長尺シートを床暖房の下地に施工する現場は、車イス、ワゴン、キャスター、台車、移動ベット等による移動荷重がかかる場所や重歩行エリアが多いので、全面強接着工法を推奨します。しかしながら、近年は養生期間が取れない等の現場環境が原因で、額縁張り工法の要望が増えてきているのも事実で、物件によっては額縁張り工法を推奨しないメーカーの商品を採用しない例も出てきています。但し、あくまでも額縁張り工法については、どうしても全面強接着工法が厳しい場合の対策と考えます。</p>	
接着剤の選定	<ul style="list-style-type: none"> ●エポキシ樹脂系溶剤形(二液型) ●ウレタン樹脂系溶剤形 <p>上記の接着剤は施工完了までの時間内に活性ガスが発生する為、ガス抜き作業が必要となり密着不良場所の低減に役立ちます。接着剤はオープンタイムを確認し、表面状態を確認しながら作業を進めてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アクリル樹脂系エマルジョン形 <p>この接着剤は額縁張り工法の際に、中心部分に使用します。床暖房における全面接着工法には適しません。</p>	
注意事項	<p>床暖房を運転して施工する場合は、接着剤のオープンタイムが極端に短くなりますので、指接等を行い適切なタイミングで床張りを行ってください。(上図1参照)</p> <p>下地とシートの接着強化と空気だまりをなくす為、圧着ローラーやカーペットを巻いたしごき板等、ジョイント部や端に向かって圧着しながら丁寧に空気を抜きます。空気が入っていると膨れの原因になる為、絶対に空気が入らないように注意してください。穴あけは千枚通しやカッター等で目立たないように行ってください。</p> <p>ワックスは床暖房を止めて、常温に戻ってから塗布してください。</p>	

メンテナンス

メンテナンス

- 床材を美しく保つためには、定期的な清掃を行ってください。
- 日常の清掃は、ほうき・掃除機・ダスター等で塵埃をとり、固く絞ったモップ・雑巾等による水拭きで十分です。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄く溶かし、ハンドパッドで擦り取り、仕上げに水を含ませた布(ウエス)で拭き取ってください。
自動洗浄機を使用する場合、目の粗いパッドを使用すると表面の特殊コーティング層が摩耗する可能性がある為、注意してください。
- 外から持ち込まれる砂等は、床材の表面に傷をつけます。
出入口等に泥落としマットを設置し土砂の持ち込みを防止することで、床の摩耗を防ぎ、耐久年数を伸ばすことができます。
- 直接日光が当たる床面は気付かないうちに少しづつ退色することがあります。カーテン・ブラインド等で日除け等の工夫をしてください。

- ノンワックス商品でワックスメンテナンスに切り替える場合は、下記をご確認ください。

・ワックスは水性樹脂ワックスをご使用ください。耐薬品性の製品は、耐アルコール性・耐薬品性ワックスをご使用ください。

・ワックスを塗布する際は、最初にクリーナー等で床面の汚れを落とします。綺麗な雑巾等で水拭きし、汚れと余分なクリーナーをよく拭き取ってください。

床面が十分に乾燥したことを確認後、ワックスを塗布してください。乾燥が不十分な場合、密着不良の原因となります。

推奨クリーナー NEWプロインパクト(リンレイ製)
推奨下地ワックス P-711(リンレイ製)※ノンワックス商品でもお使いいただけます。
推奨仕上げワックス 下記より選択

■推奨仕上げワックス(全てリンレイ製)

ワックス機能性	帯電防止性	耐ヒールマーク性	耐アルコール性/抗菌
ワックス商品名	ノンスタック	ノンヒールネオ速乾	NEWアルテクト速乾

ワックス・クリーナーにつきましては、ハウスクリーニング業者・美装業者にお問い合わせください。又は、(株)リンレイのホームページをご参照ください。(株)リンレイ URL <https://www.rinrei.co.jp>

※抗ウイルスの商品はワックスを塗布すると、抗ウイルス機能が発揮されません。

汚染についての注意

ゴム汚染について

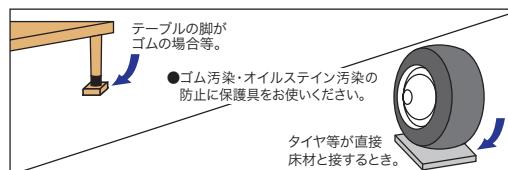
- ある種のゴム製品は、長尺塩ビシートのような軟質塩ビ製品に長時間接していると、ゴム中の成分により床材を暗褐色に変色させる可能性がある為、ゴム製品とは直接接触させないでください。この汚染はゴム製品の使用をやめた後、時間を経て出る時がある為、予防として家具の脚キャップ・机や椅子等のゴムキャップ・キャスター等はゴム製品以外の保護具(アルミ製、ポリエチレン製等)を使用し、直接床材と接触しない様にしてください。また、自動車、自転車のタイヤ等も変色の原因となる為、床材上に放置しないでください。やむをえず置く場合には、床材との間に保護具を入れ直接の接触は避けてください。

下地からの汚染について

- 下地に塗布された防腐剤、防蟻剤または内装用塗料で床材が汚染・着色する可能性がある為、油性の場合はシンナーで、水性の場合は水で拭き取り、保護シート等での処置後施工してください。特に新築・改築時や、白蟻退治等の工事の際には、工事業者に長尺塩ビシートを使用する事を説明し注意をうながしてください。

その他汚染について

- 染料系オイルステインなどで着色された家具類は、直接接触すると長尺塩ビシートを変色させる可能性があります。床材との間に保護具を入れてください。
- 粘着テープ(ガムテープ・布テープ等)は、ゴム汚染と同様の汚染が生じることがある為、アクリル系粘着剤のテープをご使用ください。
- 一部の洗濯洗剤に含まれる蛍光塗料(蛍光増白剤／入浴剤等)についても変色する可能性があります。(床に付着した場合、速やかに拭き取ってください。)
- 汚染物質を含んだスリッパ、バスマット、トイレマット等と接触をすると汚染されることがありますので使用を控えてください。
- 化粧品(毛染液・マニキュア)に含まれる汚染物質が床に付着すると変色する可能性がある為、付着した場合は速やかに拭き取ってください。
- 淡色の床材をトイレで長年ご使用いただいた場合、足跡が残る場合があります。



タイプ	JIS記号	防炎性能試験番号	JABIA
エブリア(SEV8001~8012・8020~8043)	FS	E-1250382号	JABIA-V-2177号
エブリア(SEV8013~8019)	FS	E-1180008号	-
エブリアウッド(SEM8051~8059・8068・8069)	FS	E-1250382号	JABIA-V-2177号
エブリアウッド(SEM8060~8067)	FS	E-1180008号	-
SFW	FS	E-1250382号	JABIA-V-2177号
SFP	FS	E-1180008号	-
SFM	FS	E-1180008号	-
デコレア フリー	FS	E-1250382号	JABIA-V-2177号
デコレア	FS	E-1250382号	JABIA-V-2177号
セラピア フィット(STF8451~8457)	HS	E-2250394号	-
セラピア フィット(STF8459・8460)	HS	E-1170215号	-

タイプ	JIS記号	防炎性能試験番号	JABIA
セラピア フィット(STF8458・8461・8462)	HS	E-1190227号	JABIA-V-1879号
セラピア	HS	E-1250383号	JABIA-V-2178号
セラピア 4.5	HS	E-1220181号	-
リフレシア	FS	E-1190113号	-
耐薬フロア	FS	E-1130201号	-
帯電防止フロア	FS	ET-850018号	-
アンダーレイシート(3mm厚)	-	E-980023号	-
アンダーレイシート(5mm厚)	-	E-980024号	-
BKシート(SBK8301~8309・8801~8809)	FS	E-1160050号	-
BKシート(SBK8310~8312・8810~8812)	FS	E-1160052号	-
BKシート(SBK8313~8319・8813~8819)	FS	E-1160048号	-

重要警告事項及び取扱い注意事項

弊社製品を正しく安全にお使い頂く為に、床材カタログ及び重要警告事項、取扱い注意事項を理解してご使用ください。
建築物の床材以外への誤使用は責任を負いかねます。

- 製品の選定は使用場所・使用用途に適した床材を選定してください。
- 接着剤選定に関しても使用場所の条件に適したものを選定してください。
- 製品の選定者は使用者に対して維持管理ならびに使用上の注意事項に関して詳しく説明してください。

◎右のシグナルワードは、取り扱いに当たっての危険度を示しています。

シグナルワード	危険度の目安
	人身事故になる恐れのあるもの
	留意事項

床材選択上の注意事項

- ⚠ 注意** ① 建築基準法・消防法によって使用方法・使用場所に制限があります。各法規法令をご確認ください。
- ⚠ 注意** ② 防滑性評価は、製品の防滑性を示す目安です。履物や歩行状態、水濡れや土砂の持ち込み、使用したワックスの種類等環境によって大きく左右されます。選択の際のひとつの目安としてご利用ください。
- ⚠ 注意** ③ 床材の耐久性は歩行頻度、使用条件等により異なります。
- ⚠ 注意** ④ 下地からの湿気の上昇が予想され、更に改善の余地がない場所での使用は避けてください。
- ⑤ 現物見本やサンプル帳と製品の色が若干異なる場合がある為、ご了承ください。

床材運搬並びに保管上の注意事項

- ⚠ 警告** ① 重量物ですので取り扱いには充分ご注意ください。落下や乱暴な取り扱いは、床シートの破損を招くだけでなく、傷害や器物破損等を招く場合があります。
- ⚠ 警告** ② 保管に際して、床シートは梱包を解かず、平坦な場所に非透湿性の保護シートを敷き、その上に横向きにし保管してください。ただし、多段積みになる様な場合は、まっすぐに立てて保管してください。斜めに立てかけることによっても、角に集中荷重がかかり、変形が発生する可能性があります。また安全の為、ロープ等で倒れないように工夫してください。重量物ですので、床シートの転倒は人災事故・器物破損の原因となります。
- ③ 床シートは長時間にわたる直射日光や高温状態での暴露、雨水等による水濡れは避けてください。変形・変退色・変質の原因となります。

接着剤保管上の注意事項

- ⚠ 警告** ① 消防法及び船舶安全法等の法令に従い、容器に漏れのないことを確かめ、転倒・落下・破損がないよう荷崩れ防止を確実に行います。また、保管は消防法の集積制限に注意してください。
- ⚠ 注意** ② 保管は必ず5~35°Cの室温で行ってください。凍結させたり、高温で保管すると変質・分離を起こし使用不能となる可能性があります。

施工の注意事項

- ⚠ 警告** ① 接着剤の選定にあたっては、推奨されている種類のものを正しく使用してください。建築基準法の改正に従い、なるべく接着剤の使用制限を受けないJIS認定のF☆☆☆☆表示のものを使用するようにし、施工時および施工直後は特に換気をしてください。
- ⚠ 警告** ② 床シートの残材は廃棄処分してください。燃やすと有毒ガス(塩化水素ガス)が発生する為、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託してください。梱包紙・紙管は焼却処分してください。
- ⚠ 警告** ③ 下地は湿気のない平滑かつ堅牢なものとし、適切な施工環境を維持してください。施工条件を順守しなかった場合は、目地すきや突き上げ、膨れ等を招く可能性があります。これらは美観を損なうだけでなく、転倒事故等の原因となります。
- ⚠ 警告** ④ アンダーレイシートは裏面にガラス基材を使用しています。カッターの切り口や破れ口にガラス纖維が露出する場合がありますので、直接皮膚に触れないようにご注意ください。万一、眼に刺激を感じた場合や身体に異常を感じられましたら決してこすらず流水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
- ⚠ 注意** ⑤ 下地にワックス、グリス、油類、塗料等の汚れが残っていると、接着不良や汚染を発生させる可能性があります。完全に除去した上で施工を開始してください。
- ⑥ 梱包紙に記載されている品名・品番・ロット・数量を確認の上、施工を開始してください。同一床面上では、同ロットで仕上げてください。
- ⑦ 施工中は、他業種による汚損・事故の発生を防ぐ為に、床工事関係者以外の立ち入りを禁止してください。
- ⑧ 接着の際は、製品の指定接着剤を使用し、付属のくし目ゴテで均一に塗布してください。

維持管理並びに使用上の注意事項

- ⚠ 警告** ① 水濡れや砂が飛散した状態では、滑りやすく転倒事故を招く可能性があります。泥よけマットの設置等で雨水や土砂の持ち込みを防ぎ、持ち込まれた際には即座に除去するようにしてください。
- ⚠ 警告** ② 床シートの剥れ、反り、膨れ、割れ等が生じた場合は、即座に補修してください。放置しておくと全体に影響が及び美観を損なうばかり転倒事故の原因ともなります。
- ⚠ 注意** ③ 接着剤が充分に硬化するまでは直射日光や冷暖房による急激な温度変化、重量物やキャスター椅子等によるしごき等は避けてください。突き上げ・目地すき・膨れ等を発生させる可能性があります。
- ⚠ 注意** ④ 重量物やキャスター椅子のしごきによって床シートの表面を傷つけたり、膨れを発生させる可能性があります。引きずったり、にじらないようにご注意ください。
- ⚠ 注意** ⑤ 長期間使用しない部屋では換気を心掛けてください。結露を招き、カビや異臭の発生、床材の剥れ、反り、膨れ、突き上げの原因となります。
- ⚠ 注意** ⑥ 水・砂・紫外線・重量物・汚染物質・化学薬品等の影響で、床材自体の変質・変退色や施工後の膨れ、剥れ、目地すきを招く場合があります。床材の選択・施工・維持管理の際は充分にご注意ください。
- ⑦ ワックスメンテナンスの場合は必ず指定のワックスまたは、同等品をご使用ください。ワックスは床シートの汚れを防ぎ、美観を保持します。
- ⑧ ある種の家具の脚ゴムやゴムマット等に含まれる老化防止剤、家具の塗料、防腐剤等の薬剤、防虫剤、防蟻剤によって床材が汚染され変色を招く可能性があります。床材がこれらに直接触れないよう注意してください。
- ⑨ 長時間直射日光が当たる場所では、変退色する可能性があるので、カーテン・ブラインド等で日除けをしてください。
- ⑩ 素材固有の臭いを有しています。換気を心掛けてください。
- ⑪ ハイヒールや家具等の局部荷重により圧痕が残る可能性があります。

品番対照表

新旧対照リスト

	新品番	旧品番		新品番	旧品番		新品番	旧品番
SEV	8009	9401	SFP	8161	9511		8501	9051
	8010	9402		8162	9516		8502	9052
	8011	9403		8163	9517		8503	9053
	8012	9404		8164	9513		8504	9054
	8013	9433		8165	9514		8505	9055
	8015	9434		8166	9519		8506	9057
	8016	9437		8167	9520		8507	9058
	8018	9436		8201	9521		8508	9059
	8019	9435		8202	9522		8509	9061
	8020	9408		8203	9523		8510	9062
	8021	9409		8204	9524		8511	9063
	8022	9410		8205	9525		8512	9066
	8023	9411		8206	9526		8513	9071
	8024	9412		8207	9527		8514	9072
	8025	9413		8208	9528		8515	9073
	8026	9414		8209	9529		8516	9074
	8027	9415		8210	9530		8551	9101
	8028	9416		8211	9531		8552	9102
	8030	9418		8212	9532		8553	9103
	8031	9426		8213	9536		8554	9104
	8032	9420		8214	9537		8555	9105
	8033	9421		8215	9534		8556	9106
	8035	9428		8216	9538		8557	9107
	8036	9429		8217	9539		8651	9553
	8037	9419		8254	9201		8652	9554
	8038	9431		8255	9202		8653	9555
	8039	9432		8256	9203		8654	9556
	8040	9423		8258	9204		8655	9557
	8042	9425		8259	9205		8656	9558
	8043	9417		8260	9206		SCT	8701
	8056	9251	SDF	8263	9207		8702	9752
	8057	9252		8264	9208		SAE	8711
	8058	9253		8265	9209		8712	9762
	8059	9254		8266	9220		SUL	8751
	8060	9258		8267	9221		SCT	8701
	8061	9259		8268	9222		8702	9752
	8062	9260		8270	9217		SAE	8711
	8063	9261		8271	9219		8712	9762
	8064	9262		8272	9210		SUL	8751
	8065	9263		8273	9211		SCT	8701
	8066	9264		8274	9225		8752	8702
	8067	9265		8275	9223		SAE	8711
	8068	9255		8276	9224		9761	8711
	8069	9256		8403	9163		9762	8712
SFW	8101	9451	SDR	8404	9154		9701	8751
	8102	9452		8405	9155		9702	8752
	8103	9453		8408	9171		9751	8701
	8104	9454		8409	9172		9752	8702
	8151	9501		8410	9173		9761	8711
SFP	8152	9502	SBS	8411	9165		9762	8712
	8153	9503		8412	9166		9301	8304
	8154	9504		8413	9167		9801	8804
	8155	9505		8414	9168		9302	8305
	8156	9506		8459	9020		9303	8306
	8157	9507		8460	9021		9802	8805
	8158	9508		8461	9018		9433	8013
	8159	9509		8462	9019		9434	8015
	8160	9510					9435	8019

旧新対照リスト

	旧品番	新品番		旧品番	新品番		旧品番	新品番
SEM	9018	8461	STP	9019	8462		9253	8058
	9020	8459		9021	8460		9254	8059
	9051	8501		9052	8502		9255	8068
	9053	8503		9054	8504		9256	8069
	9055	8505		9056	8506		9258	8060
	9057	8507		9058	8508		9259	8061
	9059	8509		9060	8510		9260	8062
	9061	8509		9062	8510		9261	8063
	9063	8511		9064	8512		9262	8064
	9066	8512		9071	8513		9263	8065
	9072	8514		9073	8515		9264	8066
	9074	8516		9075	8517		9265	8067
	9101	8551		9102	8552		9401	8009
	9103	8553		9104	8554		9402	8010
	9105	8555		9106	8556		9403	8011
	9107	8557		9108	8558		9404	8012
	9154	8404	SDR	9155	8405		9408	8020
	9163	8403		9166	8412		9409	8021
	9165	8411		9167	8413		9410	8022
	9168	8414		9171	8408		9411	8023
	9172	8409		9173	8410		9412	8024
	9201	8254		9202	8255		9413	8025
	9203	8256		9204	8258		9414	8026
	9205	8259		9206	8260		9415	8027
	9207	8263		9208	8264		9416	8028
	9209	8265		9210	8272		9417	8043
SBK	9211	8273	SDF	9212	8274		9418	8030
	9217	8270		9218	8275		9419	8037
	9219	8271		9220	8264		9420	8032
	9220	8266		9221	8265		9421	8033
	9221	8267		9222	8258		9423	8040
	9222	8268		9223	8259		9426	8031
	9224	8269		9225	8260		9428	8035
	9226	8270		9227	8261		9429	8036
	9228	8271		9229	8262		9431	8038
	9229	8272		9230	8263		9432	8039
SFW	9231	8273	SEM	9232	8264		9433	8013
	9232	8274		9233	8265		9434	8015
	9234	8275		9235	8276		9435	8019
	9236	8276		9237	8277		9436	8018
	9237	8277		9238	8278		9437	8016
	9239	8279		9240	8270		9451	8101
	9240	8280		9241	8263		9452	8102
	9242	8281		9243	8264		9453	8103
	9243	8282		9244	8265		9454	8104
	9244	8283		9245	8272		9501	8151
SFP	9245	8273	SBS	9246	8274		9502	8152
	9246	8275		9247	8276		9503	8153
	9247	8276		9248	8266		9504	8154
	9248	8277		9249	8267		9505	8155
	9249	8278		9250	8268		9506	8156
	9250	8279		9251	8269		9507	8157
	9251	8280		9252	8274		9508	8158
	9252	8281		9253	8275		9509	8159
	9253	8282		9254	8276		9510	8160
	9254	8283		9255	8277		9511	8161

F☆☆☆☆表示にかかるビニル系床材の取扱いについて

●ビニル系床材は全く規制を受けません。

使用制限される告示対象建築材料は、以下の通り国土交通省告示第1113号から1115号に列挙されている17種類です。ビニル系床材は告示対象建築材料ではありません。

- 1)合板 2)木質系フローリング 3)構造用パネル 4)集成材 5)単板積層材 6)MDF 7)パーティクルボード
- 8)その他の木質建材 9)ユリア樹脂板 10)壁紙 11)接着剤(現場施工、工場での二次加工とも) 12)保温材
- 13)緩衝材 14)断熱材 15)塗料(現場施工) 16)仕上塗材(現場施工) 17)接着剤(現場施工)

●日本インテリア協会加盟店会社が販売しているビニル系床材は、F☆☆☆☆性能を充分満たしております。

ビニル系床材はホルムアルデヒドを放散するおそれがあります。データ等の詳細については加盟各社にお問合せください。

●日本インテリア協会としては、ビニル系床材のF☆☆☆☆表示は致しません。

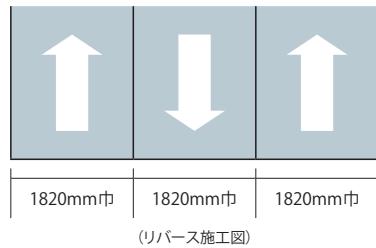
国土交通省では、「告示対象以外のものは、F☆☆☆☆等の表示をする必要はない。」と言明しており、協会としては、むやみにF☆☆☆☆表示をするとかえって市場の混乱を招く事に繋がるものと判断しております。従って、これまでと同様、ビニル系床材のF☆☆☆☆表示は致しませんが、ビニル系床材は制限なしに使用できますので安心してご使用ください。

施工について

施工の際は必ず商品の端部同士で施工してください。両方の端部と中央部では色差が生じる場合があります。

「※リバース施工をおすすめします。」と表示のある商品はリバース施工推奨品です。

施工は流し貼りを基準としていますが、ジョイント部の色差が気になる場合はリバース施工をすることで緩和されることがあります。リバース施工の際は商品裏面の矢印をガイドにして右図のようにしてください。



グリーン購入法適合商品

2006年2月28日、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)」の一部変更により特定調達品目に「ビニル系床材」が追加されました。グリーン購入法適合商品としての基準は「再生ビニル樹脂系材料の合計重量が製品の総重量比で15%以上使用されている事」です。但し、JIS区分におけるKS(クッションフロア等)は含まれません。



日本インテリア協会では、共通のロゴマークを制定しております。

■当社のグリーン購入法適合品となる商品は、次の通りです。

分類	商品名(タイプ)
ビニル床シート	エブリア・エブリア ウッド・SFW・SFP・SFM デコレア フリー・デコレア・リフレシア

塩化ビニル床材の材質表示とラベル取扱いについてのお願い

経済産業省管轄の「資源の有効な利用の促進に関する法律」が平成13年4月1日から施行され、それに伴い塩化ビニル製の床材について、資源有効利用促進法の規定に基づき、材質に関する表示を行うことが義務付けられました。当社製品に関しましては、平成15年4月1日以降生産の商品裏面に「∞PVC」と表示を致しますが、「∞PVC」が裏面に表示されていない商品に関してはメーカーより配付されたラベルをお貼りいただきます様お願い申し上げます。貴社のご理解とご協力をお願い致します。

■見本帳の廃棄に関するお願い

平成9年12月から「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」が改正され、新見本帳発行に伴い不要となった見本帳につきましても、産業廃棄物としての処理が必要となりました。従いまして、しかるべき資格を有する産業廃棄物処理業者に直接廃棄を委託して頂きますようお願い致します。

見本帳掲載価格には消費税は含まれておりません。

価格は、全てメーカー希望小売価格です。

※仕様・規格・価格につきましては、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

発行所:シンコールインテリア株式会社

2026.1

機能一覧 商品詳細ページにそれぞれ表記されています。



ノンワックス

UV樹脂コーティングにより長期間ワックスメンテナンスが不要。簡単な清掃で美観を維持できます。



抗ウイルス

床材表面に付着した特定のウイルス数を減少させます。



ハイクラス抗菌

床上での大腸菌・黄色ブドウ球菌・MRSAなどの増殖を抑制する抗菌機能を持っています。



耐次亜塩素酸

次亜塩素酸ナトリウムによる変化や変色を起こしにくい商品です。



耐摩耗性

歩行頻度の高い場所にも耐える摩耗強度を持っています。



超防汚

厚く均一なコーティング層が汚れを強力にガードします。



防カビ

カビの増殖を抑制し、クリーンな環境を提供します。



衝撃吸収性

発泡層により、転倒時の衝撃の吸収性に優れています。



耐薬品性

薬品による変色や変質に強い、耐薬品性を持っています。



帯電防止性

ほこりの吸着や歩行等による静電気の発生や帯電を抑えます。



防滑性

表面の凹凸の形状により、滑りにくい設計です。



耐候性

自然環境による変質や変色がしにくくなっています。



屋外対応

屋外の開放廊下や、バルコニーでもお使いいただけます。



おそうじカンタン おそうじカンタン

防滑シートの中でも、汚れがたまりにくいために凹凸の形狀になっています。



アンダーレイシート対応

37頁のアンダーレイシートに対応しています。



JIS規格品

JIS(規格)品質に適合する商品です。



グリーン購入法登録品

グリーン購入法の特定調達品目として日本インテリア協会に認定された商品です。



SIAA抗ウイルス加工登録品

SIAAの安全性基準に適合しています。



SINCOL
FLOOR

SINCOL®